

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月12日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	清瀬市	代表者名	渋谷 金太郎
担当者部署	総務部情報政策課	連絡先電話番号	042-497-1845
担当者役職	主任	担当者氏名	染谷 晶
住所	204-8511 東京都清瀬市中里5丁目842番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 宗義
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	「次期総合内部情報システム再構築の基本方針」を策定したいが、方針の中で決めかねていた部分についてご意見いただき、考えをまとめることができた。 また、機能要件・帳票要件を来年度決めていくための準備事項としてどのようなことをしておけばよいか、道筋を立てることができた。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月10日	14時00分	16時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 来年度コンサルティング業者を選定するための仕様書はほぼ固まったが、一括調達か分割するかについてまだ決まっていないところがある。 機能要件、帳票要件の精査方法について助言いただきたい。 	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	上記の問題をクリアにして、調達の基礎となる「次期総合内部情報システム再構築の基本方針」を策定したい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	調達単位および要件の策定について情報政策課の考えを聞いていただき、ご意見をいただいた。方針の資料についてはレビューしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	分割調達した場合のメリットデメリットについてご教示いただいた。また、分割調達する場合にどちらを先に調達すべきかについてもご意見いただき、課内で結論をまとめることができた。機能要件、帳票要件について、実際の調達支援のご経験からカスタマイズ抑制するための方策や進め方を教えていただいた。方針の資料について記載が足りない点や文書の構成について修正案をだしていただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	方針の資料について、指摘や記載不足の点を修正する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナーではなかったためアンケートは実施していません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	次期総合内部情報システム再構築の基本方針を策定する。来年以降の内部情報系システム調達のための準備を進める。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

